

公募型指名競争入札実施要領

(趣旨)

第1条 この要領は、伊勢崎市が発注する建設工事のうち、指名による競争入札において、公正な指名及び優れた品質の確保等を図るため、事前に技術資料を公募し、募集に応じた者の中から指名業者を選定して行う競争入札（以下「公募型指名競争入札」という。）の実施に関し、必要な事項を定めるものとする。

(対象工事)

第2条 公募型指名競争入札を実施する工事（以下「対象工事」という。）の規模は、原則として次のとおりとする。

(1) 土木一式工事

予定価格がおおむね5億円以上WTO政府調達協定基準金額未満

(2) 建設一式工事

予定価格がおおむね10億円以上WTO政府調達協定基準金額未満

(3) 設備工事

予定価格がおおむね5億円以上WTO政府調達協定基準金額未満

(WTO政府調達協定基準金額：1,500万SD)

2 予算執行者は、対象工事を伊勢崎市工事請負業者選定委員会（以下「委員会」という。）に諮り決定する。

(指名を希望することができる者の要件等)

第3条 指名を希望することができる者は、伊勢崎市工事請負資格者名簿に登録されている者（公募条件により有資格者で編成された特定建設工事共同企業体を含む。）で、かつ、工事ごとに資格要件を、全て満たしている者とする。

2 予算執行者は、資格要件の詳細を委員会に諮り、審議の上、決定する。

(技術資料等公募に係る公示)

第4条 予算執行者は、対象工事の概要、指名を希望することができる者の要件、技術資料の作成・提出方法等を記載した「公募型指名競争入札・公募案内」を、申込みの受付を行う日前2週間程度、伊勢崎市公告式条例（平成17年伊勢崎市条例第2号）を準用し掲示するものとする。

(申込みの方法)

第5条 指名を希望する者は、公募型指名競争入札指名希望申請書(様式第1—1号又は様式第1—2号)に、技術資料(様式第2号から様式第5号までの中で公募案内で指定したもの)を添付して、指定された期日、場所に提出しなければならない。

2 提出された資料は、この入札の資格審査以外の目的に使用してはならない。

3 提出された資料は、返却しない。

4 特定建設工事共同企業体の場合にあつては、共同企業体入札参加資格申請書、特定建設工事共同企業体協定書及び特定建設工事共同企業体誓約書を加えるものとする。

(資格の確認及び技術資料の審査)

第6条 予算執行者は、指名を希望する者の資格の有無を確認するため、技術資料の内容を委員会に諮り、指名候補業者の資格要件を審査するものとする。

(指名業者の選定)

第7条 予算執行者は、技術審査を経て選定された指名候補業者を、委員会に諮り決定する。委員会は、原則として10者を選定するものとする。ただし、適宜加減することができるものとする。

(指名及び非指名通知)

第8条 予算執行者は、選定された者について指名通知をするとともに、選定されなかった者については、非指名の理由を付した非指名通知書(様式第6号)を送付する。

2 前項の非指名通知を受けた者は、通知した日の翌日から起算して5日(土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「祝日」という。)を除く。)以内に、書面により、市長に対して非指名理由についての説明を求めることができる。

3 予算執行者は、非指名理由についての説明を求められたときは、前項の期限の日から起算して5日(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)以内に、書面により回答する。

4 前3項に掲げる事項については、公募案内において明らかにするとともに、第2項に掲げる事項については、第1項の通知において明らかにするものと

する。

(工事費内訳書の提示)

第9条 第1回目の入札に際し、入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書の提示を求めることができる。

(指名業者等の公表)

第10条 指名された業者及び入札結果については、閲覧に供する。

2 指名希望者名、申請書等の内容及び審査の状況は、公表しない。

(入札までの手続)

第11条 入札に至るまでの手続は、別記フロー図を標準とする。

(指名希望者が少ないときの措置)

第12条 予算執行者は、委員会で技術審査を経て資格要件を経て資格要件を満たす者が10者を下回り、かつ、入札における競争性が確保されないと認めるときは、公募型指名競争入札を取りやめ、指名競争入札にすることができる。

2 前項により指名競争入札にする場合は、委員会に諮り決定する。原則として委員会で公募資格要件該当と答申された者は、指名するものとする。

附 則

この要領は、平成17年1月1日から施行する。

附 則

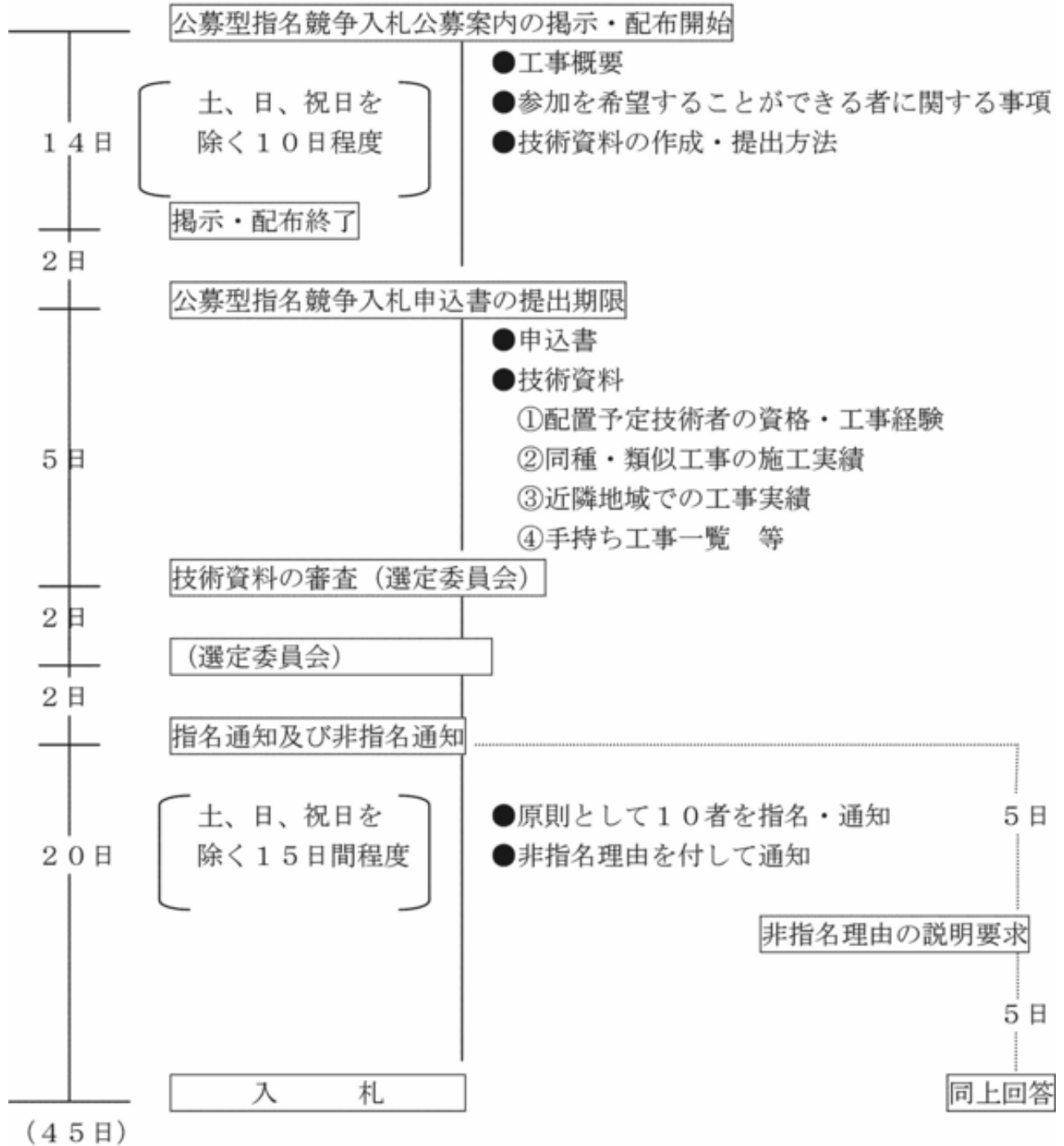
この要領は、決裁の日（平成24年1月23日決裁）から施行する。

附 則

この要領は、決裁の日（平成26年3月31日決裁）から施行する。

別記（第11条関係）

公募型指名競争入札方式の実施手続



様式第1-1号(第5条関係)

公募型指名競争入札指名希望申請書

年 月 日

(宛先) 伊勢崎市長

共同企業体の名称 ○○・□□ △△工事
事共同企業体

特定建設工

共同企業体代表構成員の商号
又は名称及び代表者氏名

㊞

共同企業体構成員の商号
又は名称及び代表者氏名

㊞

年 月 日付けで公募案内があった△△工事に係る公募型指名競争入札の指名を希望いたしますので、次のとおり関係書類を添付の上、申請いたします。

なお、提出した書類は、事実と相違ないことを誓約いたします。

1 対象工事

(1) 工 事 名 △△工事

(2) 工事場所

2 添付書類(公募案内で示したものを記載すること。)

公募型指名競争入札に係る申請書及び資料

- ・
- ・
- ・

3 この申込書の記載責任者・連絡先

氏名 _____

電話番号 _____

F A X _____

様式第1-2号(第5条関係)

公募型指名競争入札指名希望申請書

年 月 日

(宛先) 伊勢崎市長

参加希望者 住 所
商号又は名称
代 表 者 名 ⑩
(代理人) (営業所名)
(受任者名) ⑩

年 月 日付け公募案内があった△△工事に係る公募型指名競争入札の指名を希望いたしますので、次のとおり関係書類を添付の上、申請いたします。

なお、提出した書類は、事実と相違ないことを誓約いたします。

1 対象工事

- (1) 工 事 名 △△工事
- (2) 工事場所

2 添付書類(公募案内で示したものを記載すること。)

公募型指名競争入札に係る申請書及び資料

- ・
- ・
- ・

3 この申込書の記載責任者・連絡先

氏名 _____
電話番号 _____
F A X _____

注 参加希望者は、必要な場合は、代理人(建設業法に基づき設置された営業所等の長で、建設業法施行令第3条の使用人に限る。ただし、特定建設工事共同企業体の場合を除く。)による申込みを行うことができる。この場合、代表者印は省略できる。

同種又は類似工事の施工実績

商号又は名称
()

同種又は類似工事の条件				
区分・番号				
工事名称	工事名			
	発注機関			
	施工場所	(県 市 町)		
	請負代金額	百万円		
	工期	年 月 日～年 月 日		
	受注形態等	単体・共同企業体(出資率 %) 元請・下請		
工事規模等	構造規模・寸法			
	資材・数量等			
	設計条件等			
技術的特記事項	(例示項目)			
	・地質的条件(軟弱地盤、湧水、断層)			
	・仮設備工法			
	・施工方法			
	・環境・安全対策に係る特記事項			
	・その他審査の参考となる事項			
過去3年間に於ける市長以上及び 他都県知事表彰以上の受賞の有無	受賞年月日			
	受賞工事名			
	表彰者			

注 1 同種工事と類似工事は別紙とし、1枚3件記載で2枚以内とすること。

2 不要な文字は、———で消すこと。

近隣地域内での工事の施工実績

商号又は名称()

区分・番号				
工事名称	工事名			
	発注機関			
	施工場所	(県 市 町)		
	請負代金額	百万円		
	工期	年 月 日～ 年 月 日		
	受注形態等	単体 ・ 共同企業体(出資比率 %) 元請 ・ 下請		
工事規模等	構造規模・寸法			
	資材・数量等			
	設計条件等			
技術的特記事項	(例示項目)			
	・地質的条件(軟弱地盤、湧水、断層)			
	・仮設備工法			
	・施工方法			
	・環境・安全対策に係る特記事項			
	・その他審査の参考となる事項			

注 1枚3件記載で2枚以内とすること。

様式第4号（第5条関係）

手持ち工事（受注し、施工中の工事）一覧

商号又は名称

番号	工事名	工事場所	主任（監理）技術者名	工 期	請負代金額	元・下請負の別	発注者名
1				・ ～ ・	万円	元請・下請	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
その他手持ち工事		カ所	人				
合 計		カ所	人				

注

- 1 記載対象工事は、発注予定工事と同業種の工事について記載すること。
- 2 手持ち工事が10件を超える場合には、10件まで記載し「その他手持ち工事」の欄に残りの件数、配置済み技術者数、請負代金額をまとめて記載すること。
- 3 公共工事、民間工事の別なく記載すること。

商号又は名称 _____

配置予定技術者の資格・経験

区 分	監理（主任）技術者	氏名		年齢	歳
所 属 会 社					
勤 務 場 所					
現 住 所					
資 格	級 施工管理技士（又は建築士） 取得後の経験（ 年） 監理技術者資格者証番号第 号、種類（土・建・管・鋼・ほ・電・園）				
参加申込の参考 としたい経歴等					
工 事 経 歴	現在の従事工事	参加申込の参考としたい工事経験			
工 事 名					
工 事 場 所					
最初の発注者					
所 属 会 社 元・下請の別					
請 負 代 金 額	()	()	()	()	()
工 事 期 間	日間 ～	日間 ～	日間 ～	日間 ～	日間 ～
相当区分職種					
工事概要・技 術的特記事項					

注

- 1 監理技術者にあつては、資格者証の写しを添付すること。
- 2 工事経験は、参考にしたい状況に応じ、追加して記載することができる。
- 3 請負代金額欄の上段の()は、共同企業体の場合の全体額を記載すること。
- 4 相当区分職種欄は、現場代理人、主任(監理)技術者の別を記載すること。
- 5 共同企業体にあつては、構成員ごとに記載すること。

様式第6号（第8条関係）

年 月 日

様

伊勢崎市長



非指名通知書

先に申請のありました公募型指名競争入札「
」工事については、応募者全員の資料等を審査し、比較検討した結果、次の理由により指名となりませんでしたので通知します。

なお、この通知をした日の翌日から起算して5日（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）以内に、書面により伊勢崎市長に対して非指名理由についての説明を求めることができます。これによって、今後不利益な扱いを受けることはありませんので、申し添えます。

非指名理由

（原則として、技術審査基準の評価項目にそって、理由を記載すること。）